

Menagerie Brass Quintet



高瀬 新太郎
(トロンボーン)



重井 吉彦
(トランペット)



鶴田 麻記
(トランペット)



鈴木 優
(ホルン)



田村 優弥
(チューバ)

(c) Ayane Shirai

メナジェリー・ブラス・クインテット

日本の若きトッププレイヤーたちで結成された「メナジェリー・ブラス・クインテット」。金管楽器のプレイヤーにとって登竜門とされている『第10回チェジュ国際金管楽器コンクール』(韓国) 金管五重奏部門第1位の実力派アンサンブル！一流奏者の卓越したテクニックと洗練された音楽性をお聴き逃しなく。また、公演前日には本公演出演者を講師に招き楽器別クリニックを実施いたします。

チューバ奏者の田村さんに本公演の魅力をお聞きしました♪

グループ結成のきっかけについて

2012年に私の2学年上の東京藝術大学の先輩である鳥越さん(トロンボーン)からの呼びかけで結成いたしました。メンバーは全員東京藝術大学音楽学部の金管楽器専攻生です。通常、このように室内楽のアンサンブルを作る時は同学年で組むことが多いんですが、我々は学年がバラバラなんです！学年が違ってもそれぞれの意見を素直にストイックにぶつけ合うことができるので、アンサンブル(演奏)の環境はとても良かったです！また、大学の授業においてもアンサンブルのレッスンを梶本浩規先生(元NHK交響楽団トランペット奏者)にさせていただき、アンサンブルの極意！を教えていただきました。この点は、後々の韓国での国際コンクール優勝にもつながる大きな経験でした！

グループ名である「メナジェリー・ブラス・クインテット」の由来について

「メナジェリー」とはあまり聞き慣れない言

葉だと思いますが、英語で「動物園・サーカス」や「風変わりな人たちの集まり」という意味なんです。我々メンバーのそれぞれの個性と豊かな音楽性を生かした演奏ができればと思いこのメナジェリーという言葉を使いました。

演奏中など意識していること

我々の「金管5重奏」という形態は、他の室内楽の形態(木管5重奏や弦楽カルテットなど)に比べて歴史がかなり浅いんです。なので、まずは「金管5重奏」という編成・形態を知ってもらえたらと考えています！そして、金管ならではの輝かしさ！楽しく！というサウンドと、金管5重奏の魅力を知って楽しんでもらえるよう、練習の時から意識しています。

我々は言葉で伝えることができないので、楽器を通じて「音色で語る」という点を意識して常に演奏しています！

最後に宮崎の皆さまに！

「メナジェリー・ブラス・クインテット」として九州初のコンサートとなります。宮崎での私たちの演奏と、クリニックを通じて宮崎の皆さんと交流できる事を楽しみにしております！演奏会は、「金管5重奏」の魅力をお伝えできる王道と呼ばれるプログラムから、各楽器が際立つソロ曲などを用意しておりますので、お楽しみいただけたらと思います。クリニックまた、コンサート会場でお会いしましょう！



演奏動画は

コチラ



公演情報

10/12日 メナジェリー・ブラス・クインテット
13:30開場 / 14:00開演

会場：メディキット県民文化センター 演劇ホール
出演：鶴田麻記・重井吉彦 (トランペット)、鈴木 優 (ホルン)
高瀬新太郎 (トロンボーン)、田村優弥 (チューバ)
曲目：G. ファーナビー / 空想・おもちゃ・夢
J. チータム / ブラス・メナジェリー より ほか

クリニック情報

10/11日
13:00～15:00

コンサート前日にメンバーを講師に迎え、クリニックを開催！楽器ごとにグループレッスンをを行い、基礎練習から演奏の極意まで！？を伝授します♪日頃の演奏をさらに深めたい方はもちろん、なにかヒントが欲しいと思っている方も、ぜひお気軽にご参加ください。

会場：メディキット県民文化センター 地下練習室ほか
講師：重井吉彦 (トランペットコース)、鈴木優 (ホルンコース)
安井貴大 (トロンボーンコース)、田村優弥 (チューバコース)
鶴田麻記 (アンサンブルコース)
※詳しくは劇場HPにてご確認ください。